大谷大学　2023 年度決算

2023 年度決算は、公認会計士および監事の監査を経て、2024 年 5 月 16 日に開催された学校法人真宗大谷学園理事会において承認されました。

本学の会計は、公認会計士による監査を定期的に受けて処理しています。また、計算書類は、「学校法人会計基準」に従って、「資金収支計算書」「事業活動収支計算書」「貸借対照表」を作成しており、毎年、決算承認後、文部科学大臣に届け出ています。

■資金収支計算書

資金収支計算書は、その年度の教育研究等の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その顛末を明らかにするものです。

したがって、資金収入には、授業料や入学検定料、寄付金、国からの補助金のほか、次年度の授業料等の前受金なども含まれます。資金支出には、人件費や教育研究にかかる経費、学生募集・広報など管理部門にかかる経費、施設関係支出、設備関係支出などが含まれます。

■資金収支の概況

2023 年度の収入（「収入の部合計」－「前年度繰越支払資金」）は、51 億 2964 万円となりました。支出（「支出の部合計」－「翌年度繰越支払資金」）は、50 億 3954 万円となりました。

収入の部では、学生生徒等納付金収入が前年度比 1.3%減の 36 億 7712 万円となりました。手数料収入は前年度比 17.0%減の 6937 万円となりました。寄付金収入は、1 億 3304 万円となりました。補助金収入は、私立大学等経常費補助金（私立大学等改革総合支援事業）や授業料等減免費交付金（高等教育の修学支援新制度）、地方公共団体補助金等の各種補助金の採択により 7 億 5403 万円となりました。公開講座や講習会による付随事業・収益事業収入は、前年度比 15.4%減の 1194 万円となりました。

支出の部では、教員人件費が前年度比 0.8%減の 14 億 6136 万円、職員人件費が 9 億 6245 万円となっています。教育研究経費は、前年度比 10.1%増の 13 億 9383 万円となりました。教育研究経費は、学生の教育研究および学生生活にかかわる経費であり、その他就職支援のための経費や基礎英語・日本語のリメディアル教育の拠点となる学習支援室運営の経費、教職支援や実習支援に関する経費等も含まれます。また、総務、財務、学生募集やその他広報に関する管理経費は、前年度比 4.3%増の 4 億 8292 万円となりました。施設関係支出は、の博綜館空調設備工事や受変電設備更新工事等により 8567 万円の支出となりました。設備関係支出は、図書館自動図書貸出返却装置やトレーニングルーム機器更新等により 1 億 3342 万円となりました。資産運用支出では、将来の校舎の整備や教育研究に使用する機器の更新のため等に 5 億 584 万円を積み立てています。

大谷大学　2023 年度決算

2023年度資金収支計算書　（2023年4月1日～2024年3月31日）　　（単位　円）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	3,677,129,500	人件費支出	2,487,837,728
手数料収入	69,378,600	教育研究経費支出	1,393,832,542
寄付金収入	133,041,486	管理経費支出	482,924,034
補助金収入	754,039,486	借入金等利息支出	0
国庫補助金収入	752,229,500	分担金等支出	14,000,000
地方公共団体補助金収入	1,809,986	借入金等返済支出	0
付随事業・収益事業収入	11,943,300	施設関係支出	85,672,706
受取利息・配当金収入	64,504,407	設備関係支出	133,423,464
雑収入	131,446,381	資産運用支出	500,584,000
前受金収入	562,555,000	その他の支出	201,207,383
その他の収入	437,798,884		
資金収入調整勘定	△ 712,190,006	資金支出調整勘定	△ 259,937,797
前年度繰越支払資金	4,741,269,567	翌年度繰越支払資金	4,831,372,545
収入の部合計	9,870,916,605	支出の部合計	9,870,916,605

■事業活動収支計算書

事業活動収支計算書は、経常的な収支である教育活動収支、教育活動外収支と、臨時的な収支である特別収支に区分し、それぞれに対応する事業活動収入と事業活動支出の内容を明らかにするとともに、基本金組入後の均衡の状態を示すものです。

教育研究を提供する学校法人は、学校を永続的に維持する責任がより一層求められています。そのためには、資金収支の整合性が取れているだけでなく、事業活動収支のバランスを見ることによって、当該年度だけでなく、将来的な財政の健全性を見ることが重要になってきます。この点、資金収支計算書に比べて事業活動収支計算書は、長期的な観点をもっているものといえます。

■事業活動収支の概況

資金収支計算書と重複する項目を除いて説明します。

教育活動収入では、寄付金のなかに現物寄付として現物を金額換算した 143 万円が含まれています。

教育活動支出では、教育研究経費と管理経費の中に含まれる減価償却額が、教育研究経費では 4 億 9268 万円、管理経費では 3912 万円となっています。基本金組入前当年度収支差額は、マイナス 6734 万円となり、基本金組入後の当年度収支差額はマイナス 3 億 3030 万円となりました。

大谷大学　2023 年度決算

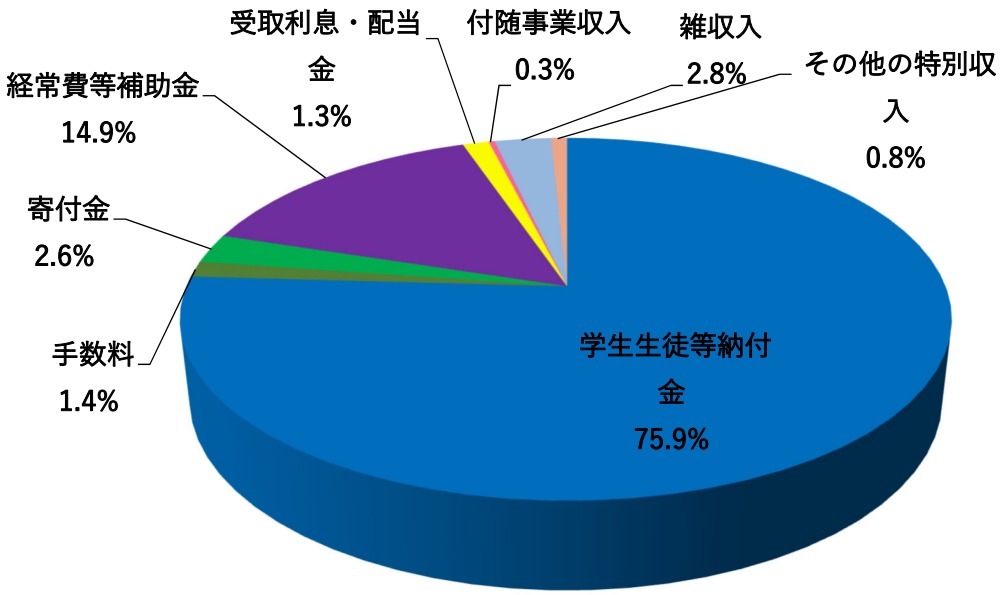
2023年度事業活動収支計算書（2023年4月1日～2024年3月31日）　（単位 円）

		科　　目	金　　額
教育活動収支	収入の部 事業活動	学生生徒等納付金	3,677,129,500
		手数料	69,378,600
		寄付金	128,386,517
		経常費等補助金	721,014,486
		付随事業収入	11,943,300
		雑収入	135,750,396
		教育活動収入計	4,743,602,799
	支出の部 事業活動	人件費	2,482,282,215
		教育研究経費	1,887,443,576
		管理経費	522,044,448
		徴収不能額等	0
		教育活動支出計	4,891,770,239
	教育活動収支差額		△ 148,167,440
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	63,144,835
		教育活動外収入計	63,144,835
	事業活動支出の部	借入金等利息	0
		教育活動外支出計	0
	教育活動外収支差額		63,144,835
経常収支差額			△ 85,022,605
特別収支	事業活動収入の部	その他の特別収入	40,992,578
		特別収入計	40,992,578
	事業活動支出の部	分担金等	14,000,000
		資産処分差額	9,310,852
		その他の特別支出	0
		特別支出計	23,310,852
	特別収支差額		17,681,726
基本金組入前当年度収支差額			△ 67,340,879
基本金組入額合計			△ 262,962,727
当年度収支差額			△ 330,303,606
前年度繰越収支差額			△ 618,995,193
基本金取崩額			0
翌年度繰越収支差額			△ 949,298,799

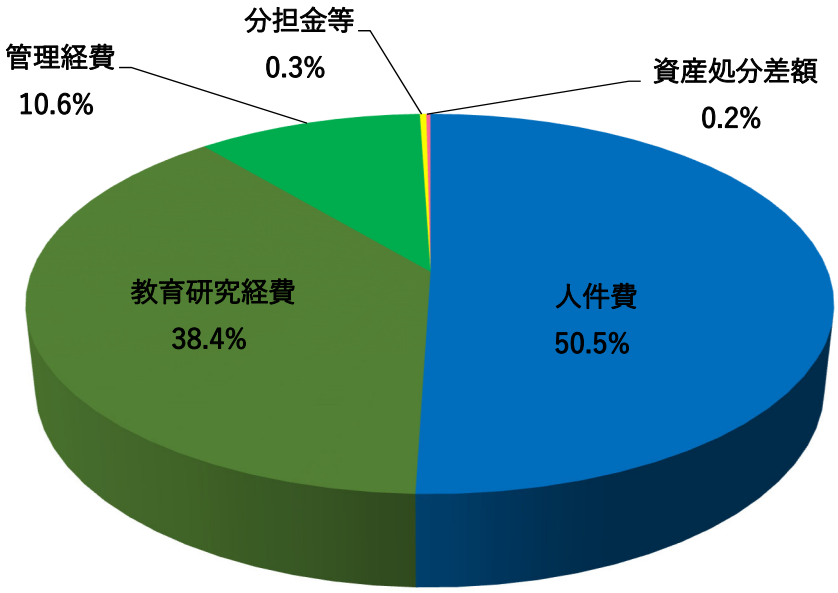
（参考）

事業活動収入計	4,847,740,212
事業活動支出計	4,915,081,091

【2023 年度事業活動収入構成比率】



【2023 年度事業活動支出構成比率】



■貸借対照表

学校法人の目的である教育研究活動を達成するためには、施設や設備など各種の膨大な運用財産を必要とします。貸借対照表は、これらの財産の保有状況を表し、教育研究に必要な財産が適正に維持・管理されているかどうかを示すものです。その意味でこの貸借対照表は重要であり、事業活動収支計算書とともに長期的な観点を持つものといえます。

ここでの資産は、保有する土地、建物、現金預金などを示し、負債とは、借入金や退職給与引当金など、いずれ支出となっていくものを示します。基本金は、学校法人が必要な資産を永続的に維持するために、事業活動収入のうちから組入れたものです。この基本金と繰越収支差額の合計が正味財産となります。

■貸借対照表の概況

貸借対照表は、大谷大学を設置する学校法人真宗大谷学園全体のものを、学校法人真宗大谷学園のホームページで公開しております。学校法人真宗大谷学園は、本学のほか九州大谷短期大学、大谷高等学校・大谷中学校、大谷幼稚園を設置しています。

資産の総額は、510 億 1962 万円で、前年度に比べて 3 億 7972 万円の減額となりました。内訳は、土地、建物、備品、図書および引当特定資産などの固定資産が 429 億 6829 万円、現金預金などの流動資産が 80 億 5133 万円となっています。

負債の合計は、39 億 3761 万円で、前年度に比べて 1 億 7202 万円の減額となりました。内訳は、退職給与引当金などの固定負債が 24 億 7155 万円、未払金や前受金などの流動負債が 14 億 6605 万円となっています。

基本金は、503 億 2105 万円となり、前年度に比べて 5 億 2912 万円の増額となっています。

詳細は「関連リンク」にあります「真宗大谷学園／決算報告・事業報告」をご覧ください。また、「財産目録」についても学校法人全体のものを公開しておりますので、あわせてご覧ください。